



ドイツ人のアイデンティティについての一考察

ニューフィールズ ティモシ



著者によって 2105 年のグラフィック

ドイツへの難民や移民が増えるにつれ、ドイツは、数多くの困難な問題に直面しています。ドイツは、多種多様な民族が“サラダボウル”のように調和する多文化国家として、成功できるでしょうか？あるいは“ドイツの文化的価値観”の受け入れを移民に強いるのではなく、移民の民族的価値観を重視する“人種のるつぼ”の道を選ぶべきでしょうか？

この選択は、“ドイツ人としての価値観”とは、何かというより深い問題を引き起こします。最近、私はこの問題について一連の詩と文を書きました。私の詩と文は、回答にはなっていないかもしれませんが、少なくとも一考に値する要素を含んでいると思います。

教えてください。

ドイツ人であることの意味を

ドイツ人なら、ゲーテのように珠玉の言葉を紡ぎ

ワーグナーやバッハを楽しまなければならないのでしょうか。

好んでドイツ国歌を歌ったり、

ナショナルフットボールチームが勝つたびに有頂天になったりすべきでしょうか？

燻製やサワークラフトが、とてもおいしいとか、
ビールは人類の最高の発明品であると、
心から思わなければならないのでしょうか？

「ホロコースト」と向き合い
あるいは、「ヨーロッパ統合」は避けられない問題だと、信じるべきでしょうか？

11月9日が重要である理由を理解し
16の連邦州のすべてを詳しく知らなければなりませんか？

カスパー・デヴィット・フリードリッヒはラファエロと同じくらい偉大であると感じ、
『カリガリ博士』について様々なコメントをしなければなりませんか？

どこまでの無関心なら許されるのでしょうか？
ドイツ人として、どの程度の無知が許されるのでしょうか？

この詩で提起された問題は確かにドイツだけの問題ではありません。南北間の所得格差は拡大し続け、内乱や紛争は、北アフリカや中東の国々を巻き込み、ますます多くの人が新天地を求め、故国を離れていきます。スウェーデン、ドイツ、米国などの国では、リベラルな移民政策をとっているのに対し、中国、日本、韓国などは、より保守的な難民・移民政策をとっています。

2014年、ブルームバーグ報告によると、ドイツは毎年、米国を除いた他のどの国よりも多くの移民を受け入れています。2013年、ドイツは606,800人の非ドイツ人の移民を合法的に受け入れました。現在、ドイツ民族はドイツの人口のおよそ80%です。しかし、不法移民の数を把握するのは困難です。2014年には57,000人の不法移民がドイツ国内で逮捕されました。当然ながら、このことが、多くの衝突を招きました。

歴史的に見て、何世紀にもわたり、戦争や飢饉、人口調整の結果として、ヨーロッパ全域で難民や移民が増加してきました。現在、西欧で支配的な力を持つ民主的な世俗主義がイスラムを含む多くの民族的原理主義と平和的共存ができるのだろうか、と多くの人々は、自問自答しています。その問いに対する答えは依然不明ですが、移民の数が将来も増え続けることだけは、予測可能です。

日本語訳に協力していただいた神谷卓代さん・榎谷麻由美さんに感謝いたします。

このサイトは、ニューフィールズによって、クリエイティブ・コモンズ・ライセンス 3.0 が付与されています。

<http://inoue-enryou.international/jp/Doitsujin.pdf>

バージョン 2.0 (2015 年 9 月 28 日更新)



